

食品総合研究所「研究成果展示会 2012」 開催のご案内

ポイント

- ・11月2日(金)つくば国際展示場で、食品総合研究所「研究成果展示会 2012」を開催します。
- ・食品総合研究所の研究者全員(約100名)がポスターで研究内容を説明します。
- ・県の試験研究機関や企業の研究成果もポスター等で内容をご紹介します。
- ・公開講演会(3件、1時間)を開催します。

概要

農研機構食品総合研究所は、農林水産省傘下で唯一の食品の専門研究機関として、食と健康の科学的解析、食品の安全性確保技術の開発や革新的な流通・加工技術の開発、また、それらを支える最先端技術の導入や関連する基礎研究など、食に関連する科学と技術について幅広い研究を行っています。

本展示会では、食品総合研究所のこれまでの研究成果や関連する情報を、実際に研究を行っている約100名の研究員から直接ご説明します。地方公共団体等の食品関係試験研究機関の研究成果ポスター展示と企業による交流展示会を同時開催します。また、「ごはんパン」「新系統の遺伝子組換えダイズの検知法」「光を使った食品成分の新しい計測法」について、公開講演会を開催します。

本展示会が、地方公共団体等の試験研究機関や食品企業など食品関連産業に携わる研究者や技術者との情報交換・交流の場となり、連携の強化、共同研究の推進、新たな事業展開などのきっかけとなることを期待しています。

つきましては、当展示会を広くご案内いただくとともに、当日、ご参加の上、紙面、番組等でご紹介いただければ幸いです。

記

- ・日時：平成24年11月2日(金) 9:30~16:00
- ・場所：つくば国際展示場(茨城県つくば市竹園2-20-3)
- ・プログラム：ポスター展示 9:30~16:00、公開講演会 11:00~12:00(詳しくは別紙参照)
- ・参加費：無料、事前登録不要

問い合わせ先

(独) 農研機構 食品総合研究所

企画管理部 連携共同推進室 TEL:029-838-7990 Fax:029-838-7989

E-mail:renkei-nfri@naro.affrc.go.jp

企画管理部 情報広報課 TEL 029-838-7992 FAX 029-838-8044

本資料は筑波研究学園都市記者会、農政クラブ、農林記者会、農業技術クラブに配付しています。

食品総合研究所「研究成果展示会2012」 開催要領

開催趣旨及び目的:

(独)農研機構食品総合研究所は、食の安全・消費者の信頼確保と健全な食生活のための研究、低炭素・資源循環型社会の形成に向けた技術開発研究などに取り組んでいます。また、わが国の産官学の研究拠点であると同時に、国際的なセンターを目指して、より開かれ、活力ある研究機関となるように努めています。

本展示会では、食品総合研究所のこれまでの研究成果やその関連情報を、実際に研究を行っている研究員から直接ご説明させていただきます。本展示会が、地方公共団体等の試験研究機関や食品企業など食品関連産業に携わる研究者や技術者との情報交換・交流の場となり、連携の強化、共同研究の推進、新たな事業展開などのきっかけとなることを期待しています。

開催日時: 平成 24 年 11 月 2 日(金)9:30~16:00

開催場所: つくば国際会議場(茨城県つくば市竹園 2-20-3)

内容:

●成果展示会

食品総合研究所の研究者全員がポスターでお出迎え

9:30~16:00 多目的ホール(約 100 枚のポスター展示)

●第 30 回公開講演会

11:00~12:00 中ホール 200

1.「ごはんパン」に適した炊飯米特性と製造条件

奥西智哉(食品素材科学研究領域 穀類利用ユニット)

2.新系統遺伝子組換えダイズ MON89788 の定量分析法の開発および妥当性確認

高島令王奈(食品分析研究領域 GMO 検知解析ユニット)

3.光の指紋(蛍光指紋)による食品成分と危害物質の可視化

杉山純一(食品工学研究領域 計測情報工学ユニット)

主な来場者:

食品産業関係者、独立行政法人関係者、地方公共団体等試験研究機関関係者、国の機関関係者、など

過去 3 年の来場者数

平成 21 年度来場者約 600 名

平成 22 年度来場者約 800 名

平成 23 年度来場者約 500 名

参加費・参加登録:

無料、事前登録は不要

その他:

地方公共団体等の食品関係試験研究機関の研究成果ポスターを展示とフード・フォーラム・つくば^{*)}の企業交流展示会を同時開催予定。

^{*)}フード・フォーラム・つくば:つくば周辺の食品関連産業が集い、多角的な情報と技術の交流や研究開発の振興を目的として平成3年5月に発足。